

高齢者の雇用状況について

～ 高齢者の雇用割合は12.6% ～

今回取りまとめた高齢者の雇用状況については、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、県内に本社を置く民間の常用労働者50人以上の規模の企業から本年度6月1日現在における雇用状況について報告を求め集計したものである。

集計結果の概要は次のとおりである。

◎ 高齢者の雇用状況

高齢者の雇用割合は前年同率	雇用されている高 年齢者の数は24,648人、雇用割合12.6%
---------------	-------------------------------------

調査対象965企業において雇用されている高齢者(55歳以上)の数は24,648人となっており、全常用労働者に占める雇用割合は12.6%(前年12.6%)となっている。

規模別に高齢者雇用状況を見ると、雇用されている高齢者の雇用割合は全体で前年と同率となったが、100～299人規模で前年を1.0ポイント上回った以外は他の全規模で前年を下回った。

製造業、電気・ガス・水道・熱供給業、金融・保険・ 不動産業及びサービス業で雇用割合が増加

雇用割合を産業別に見ると、製造業(14.3%→14.5%)、電気・ガス・水道・熱供給業(5.0%→11.1%)、金融・保険・不動産業(9.1→9.3%)、サービス業(13.5%→13.6%)では前年より上昇したのに対し、鉱業(37.4%

→31.3%)、建設業(20.2%→19.1%)、運輸・通信業(18.8%→18.2%)、卸・小売業・飲食店(6.4%→6.2%)で前年比を下回った。

◎ 定年制の状況(一律定年制)

一律定年制のある企業における定年年齢60歳以上企業 が100%

調査対象965企業のうち定年制を定めている企業は955企業で全体の99.0%となっており、うち一律定年制を定めている企業は933企業で96.7%となっている。

定年制を年齢別で見ると、一律定年制を定めている企業で60歳以上定年制の企業割合は100%と前年(96.1%)の調査時の3.9ポイントの60歳未満定年企業が解消となった。

◎ 継続雇用制度の状況(一律定年制)

勤務延長制度・再雇用制度のある企業は742企業で 79.5%

一律定年制企業933企業のうち、勤務延長・再雇用制度のある企業は742企業と、一律定年制企業全体のうちの79.5%(前年74.6%)に比べ4.9ポイント上昇した。

規模別、産業別に継続雇用制度の状況を見ると、制度の有る企業の割合は全規模、全産業で前年比増加となった。

高齢者雇用状況の推移

項目 年	企業数 (企業)	雇 用 状 況		
		常用労働者数(人)	高齢者数(人)	実雇用率(%)
6	845	180,633	20,377	11.3
7	882	181,934	20,948	11.5
8	885	182,597	21,765	11.9
9	913	187,596	23,704	12.6
10	965	195,517	24,648	12.6

$$\text{※実雇用率} = \frac{\text{常用高齢者数}}{\text{常用労働者数}}$$

定年制の定年年齢の推移

※()内は構成比

項目 年	企業数 (企業)	一 律 定 年 制								一律でないが定めている	定めていない
		59歳以下	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳以上	小計		
6	845 (100.0)	51 (6.0)	720 (85.2)	5 (0.6)	6 (0.7)	5 (0.6)	— (—)	26 (3.1)	813 (96.2)	21 (2.5)	11 (1.3)
7	882 (100.0)	49 (5.6)	754 (85.5)	5 (0.6)	4 (0.4)	3 (0.3)	— (—)	28 (3.2)	843 (95.6)	25 (2.8)	14 (1.6)
8	885 (100.0)	42 (4.8)	758 (85.7)	5 (0.5)	6 (0.7)	5 (0.5)	— (—)	25 (2.8)	841 (95.0)	31 (3.5)	13 (1.5)
9	913 (100.0)	34 (3.7)	796 (87.2)	4 (0.4)	6 (0.7)	4 (0.4)	— (—)	27 (3.0)	871 (95.4)	33 (3.6)	9 (1.0)
10	965 (100.0)	— (—)	892 (92.5)	5 (0.5)	5 (0.5)	3 (0.3)	— (—)	28 (2.9)	933 (96.7)	22 (2.3)	10 (1.0)

県職業安定課資料より